

3財土記第318号
令和4年1月28日

各位

公益財団法人土佐山内記念財団
理事長 井奥 和男
(公印省略)

企画員の募集について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度当財団では、別紙のとおり企画員を募集いたします。

つきましては、下記資料を同封致しましたので、関係者への周知について格別のご高配をお願いいたします。

記

- | | |
|--------|----|
| 1 募集要項 | 1部 |
| 2 履歴書 | 1部 |

公益財団法人土佐山内記念財団
高知市追手筋2丁目7番5号
(088)871-1600
担当 秋澤・榎本

令和3年度公益財団法人土佐山内記念財団企画員採用試験要項

1 当財団の概要

高知県と高知市の出捐により、平成7年4月に設立された財団法人（平成24年4月1日に公益財団法人へ移行）で、旧土佐藩主山内家から高知県へ移管された古文書と美術工芸品約6万7千点、土佐藩や高知県に関する地域資料約1万2千点を収蔵し、整理保存、調査研究、展示、教育普及、及び歴史文化活動における地域連携、施設支援、観光振興に関する活動を実施。

平成28年度より高知県立高知城歴史博物館の指定管理者となり、現在同館の管理運営にあたっている。

2 採用予定人員及び職務内容

(1) 採用予定日及び採用予定人員

令和4年4月1日採用予定
常勤企画員(歴史担当) 1名

(2) 職務内容

歴史文化資料及び伝統文化の保護と活用、地域における文化活動・地域振興事業への協力、関係文化施設との連携・支援を主務とする地域企画課に属し、歴史資料調査・記録集等の編纂・地域展示の企画・歴史文化活動支援をはじめとする、歴史学を援用した事業活動に従事する。

但し、採用後の事業体系の編成替え等により、職務内容や職掌の変更の可能性もある。

尚、採用後当面の間、高知県文化スポーツ部文化振興課（県史編さん室）に派遣、高知県史編さん業務(近世部会担当)に従事する。

※高知県史編さんにおける主な業務

- ・近世部会の運営(近世部会に関する連絡調整、資料作成等)
- ・歴史資料調査(調査計画、調査と情報整理等)
- ・広報啓発活動(調査報告会の開催、ニュースレター刊行等)
- ・近世部会が担当する刊行物の編集(古文書解説、刊行物編集等)

(注) 高知県史編さんについて

高知県政150年となる令和3年度から、高知県に県史編さん室を設置し、新たな高知県史の編さん事業を開始。

- ・編さん期間：20年間
- ・刊行予定：35巻程度(本編10巻、資料編22巻ほか)
- ・専門部会：8部会(古代・中世、近世、近代、現代、考古、民俗、文化財、自然)を設置予定

3 応募資格

(1) 次のいずれにも該当する者が応募できる。

- ①キャリア形成を図るため昭和57年4月2日以降に生まれた者。
- ②大学院修士課程を修了した者。あるいは、四年制大学を卒業した者で大学院修士課程を修了した者と同程度以上の学力・業績を有する者。
(令和4年3月31日卒業見込みの者も可。なお、大学院博士課程・修士課程在学のまま赴任も可)
- ③大学又は大学院において日本史学(経済史や法制史等も含み、学部・時代を問わない)を専攻した者で、古文書の解説技術を有する者。
- ④普通自動車免許(AT限定可)を保有し、運転ができること。

午前 11 時 30 分～

面接試験

*筆記試験は全て記述式です。

イ 会場

「高知県立高知城歴史博物館」

高知市追手筋 2 丁目 7 番 5 号 2 階調査室

6 採用

(1) 通知

採用・不採用の結果は 3 月 11 日（金）までに文書にて通知する。

採用に際しての提出資料等については、改めて連絡する。

但し、採用試験の結果、適格と判断される人物がいなない場合は、採用を見送る場合もある。

(2) 勤務場所

高知市追手筋 2 丁目 7 番 5 号

高知県立高知城歴史博物館

高知市丸ノ内 1 丁目 2 番 20 号(派遣先)

高知県文化体育スポーツ部 高知県史編纂室

(3) 給与等

給与は当財団の給与規程（高知県の行政職給与表に準じる）が適用され、扶養手当、通勤手当、住居手当等が条件に応じて支給される。

また、期末・勤勉手当も支給される。

（大学卒業初任給は 184,900 円。既卒者は採用以前の職歴等に応じて加算される）

(4) その他

当財団は、日本育英会等の奨学金返済免除の対象とはならない。

採用後 6 ヶ月は試用期間とする。

その期間の勤務実績が良好である場合に正規の雇用契約を締結する。

ただし、理事長が必要と認める場合には、試用期間を 1 年間まで延長することがある。

県史編さん室等へ派遣される場合、服務等の規定は派遣先のものが適応される。

7 資料請求・問い合わせ先

公益財団法人土佐山内記念財団

高知市追手筋 2 丁目 7 番 5 号

電話（088）871-1600

担当 秋澤・榎本

ホームページにも、要項と提出用別紙様式書類を掲載
<http://www.kochi-johaku.jp>

2022年1月28日

関係大学長
関係機関長 殿

一橋大学大学院言語社会研究科長
尾方 一郎

教員の公募について(依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本研究科では、下記により教員の公募を行うことになりました。

つきましては貴学関係の適任者にご周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 職 名 准教授、または専任講師
2. 採用人員 1名
3. 勤務形態 常勤（専門業務型裁量労働制を適用する）
○准教授：任期を定めない
○専任講師：テニュアトラック。当初任期は、博士の学位を有する場合は5年間、博士の学位を有しない場合は3年間。再任審査に基づき、2年間に限って講師としての再任が可能。当初任期中あるいは再任任期中に通常任用（テニュア）審査請求を1回限り行うことが認められ、審査に合格した場合には、任期の定めのない（通常任用の）准教授に昇任する。
4. 研究分野 フランス哲学・思想（20世紀以降を主たる研究対象年代とする）
5. 担当科目 以下の科目を全体として週6コマ程度担当する。
(1) 大学院科目：講義（思想・哲学関連科目）、演習
(2) 学部科目（全学共通教育科目）：フランス語、共通ゼミナール、専門分野に応じた講義科目（フランス語圏地域文化論、現代思想）など
6. 応募期限 2022年3月31日（木）※Web応募（下記参照）。
別送書類がある場合は当日消印有効。ただし新型コロナウイルス流行により到着が遅れる場合があるため、郵送した場合は必ず下記「10. 提出方法」に記載のとおり、お知らせください。
7. 採用予定日 2023年4月1日

8. 応募資格

- (1) 博士の学位かそれに相当する研究実績を有すること。
- (2) 日本語での業務能力を有すること。
- (3) 大学院において博士論文作成の指導・助言を行う能力を有すること。
- (4) 大学における教育経験を有することが望ましい。
- (5) 英語またはフランス語で書かれた研究業績を有することが望ましい。

9. 提出書類

- (1) 履歴書（記名押印又は署名し、連絡先を明記すること）
- (2) 研究業績一覧表（主要な研究業績3点に印を付すこと）
- (3) 最終学歴証明書（学位が記載されたもの、コピー可）
- (4) 主要な研究業績3点 各1部(コピー可)
- (5) 提出する主要業績3点の要旨（A4 用紙1頁に氏名を記入の上、日本語で各 200～400 字程度でまとめてください。）

※選考の過程で業績の追加提出を求める場合があります。

10. 提出方法

- ・JREC-IN Portal の「Web 応募」を使って応募してください。JREC-IN Portal の「Web 応募」で添付できるファイル数は1つのみです。上記応募書類を ZIP ファイルにまとめる、または1つの PDF ファイルにまとめるなどして添付してください。
- ・JREC-IN Portal へのユーザー登録が必要です。ユーザー登録については次の URL をご参照ください。<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekRegistMember>
- ・電子データ化できない応募書類がある場合、上記「Web 応募」の提出データに別送書類がある旨を明記し、封筒に「フランス哲学・思想教員応募書類在中」と朱書きのうえ、配達を確認可能な手段(レターパック、簡易書留等)にて下記の宛先まで送付願います。
- ・提出された書類は原則として返却しません。返却を希望する場合は、その旨を明記し、切手貼付済み返却用封筒、または宅配便宛名ラベル(着払い用)を同封してください。

11. 問い合わせ先／送付先

〒186-8601 東京都国立市中2-1 国立大学法人一橋大学大学院言語社会研究科長

E-mail: lan-kobo1@ad.hit-u.ac.jp

※募集要項等に関する質問を E-mail でのみ受け付けます。件名を「公募に関する問い合わせ」としてください。選考結果についての問い合わせには応じられません。

12. 備考

- ・選考過程で面接を行うことがあります。面接を行う場合、交通費、宿泊費等の支給はいたしませんので、あらかじめご了承ください。面接は対面を原則としますが、オンラインで実施する場合があります。
- ・応募書類により取得した個人情報は、本件採用選考及び採用後の人事管理にのみ利用し、応募者本人の同意なくこの目的以外に利用することはありません。
- ・一橋大学大学院言語社会研究科は、教育、研究の場における男女共同参画社会の形成に重きをおいており、この理念に基づいて採用人事を行います。
- ・公募に関する情報を言語社会研究科のウェブサイトを提供しています。

URL: <https://gensha.hit-u.ac.jp/news/faculty-recruitment.html>